

海上自衛隊仕様書			
物品番号等		仕様書番号	MRS-G-00008-5
名称	プロビジョニング資料等作成共通仕様書	防衛大臣承認年月日	—
		作成年月日	6. 1. 13
		改正年月日	令和7年4月4日
		海上幕僚監部装備計画部装備需品課	

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、装備品等及び装備品等に関する役務の調達に係る、プロビジョニング資料、類別引用資料及び機器構成品等一覧表の作成等について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、1.3の引用文書等によるほか、次による。

1.2.1

物品番号

防衛省が定めた品目識別のための番号

1.2.2

物品整理番号

需給統制機関の長及び補給部隊の長が、海上自衛隊補給実施要領に規定する類別の対象から除外される場合に装備品等に付与する番号

1.2.2

部品番号

製造者の付与する番号又は記号

1.2.3

類別引用資料

仕様書又は規格その他の資料で、品目識別の作成に引用する資料

1.3 引用文書等

この仕様書において引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、関連文書については、この仕様書に記載した事項の理解を助けるためのものであり、この仕様書の一部をなすものではない。

a) 引用文書

1) 仕様書

MHP-V-47022 航空機製造共通仕様書

MHP-V-58003 航空機等取扱説明書作成共通仕様書

MGP-S-00185 パーツブック作成仕様書

2) 法令等

装備品等の類別に関する訓令（昭和37年防衛庁訓令第53号）

プロビジョニング等に関する作業実施要領について（通達）（補本企情第21号。令和6年4月3日）

b) 関連文書

1) 仕様書

海幕技武1仕第36-34号 海上自衛隊武器等承認用図面作成要領共通仕様書

2) 法令等

類別業務処理要領の制定について（通知）（装装制第7127号。31.3.29）

海上自衛隊補給実施要領について（通知）（補本装補第2072号。18.12.27）

2 役務に関する要求

2.1 プロビジョニング資料の作成

2.1.1 プロビジョニング等実施標準

プロビジョニング等実施標準は、プロビジョニング等に関する作業実施要領について（通達）（補本企情第21号。令和6年4月3日）別冊の別表第1による。

2.1.2 プロビジョニング資料作成要領

プロビジョニング資料作成要領は、次による。

- a) 入力は、別途、海上自衛隊補給本部企画管理部情報管理課からプロビジョニング等作業支援ツールを借用して実施するものとする。
- b) 作成要領は、**2.3**において記載される機器構成品から部品等へ順次記載し、プロビジョニング等に関する作業実施要領について（通達）（補本企情第21号。令和6年4月3日）別冊の付紙中〔補給品選定品目表作成要領〕によって作成するものとする。
- c) データの形式は、EXCELブック、テキスト（タブ区切り）又はCSV（カンマ区切り）のいずれかとする。
- d) 補給品選定品目表のデータ入力フォーマット等は、官側が準備するものとする。

- e) 提出書類については、**表 1** のとおりとする。

2.2 類別引用資料の作成

装備品等の類別に関する訓令（昭和 37 年防衛庁訓令第 53 号）に基づく装備品等について作成する。類別引用資料作成要領は、次による。

- a) 類別引用資料は、**付図 1** 及び組立図等により構成して作成する。
- b) 類別引用資料に記載された情報の N A T O カタログ制度におけるデータベースへの登録及びそれを閲覧できるサイト等への掲載の可否を明示する。なお、否の場合はその理由を明らかにする。
- c) 提出資料については、**表 2** のとおりとする。

2.3 機器構成品等一覧表の作成

機器構成品等一覧表の様式及び記載項目は、**付図 2** を標準とし、記載方法、各行の配列、字配りは、**付図 2** の記載例によるものとする。なお、各項目の記載要領は、次によるものとする。

- a) **項目番号** 機器及び構成品等の階層を示す番号を記入する。
なお、機器毎に連番で記入するものとし、構成品は、“－”を挟んで階層を明示するものとする。
- b) **物品番号** 仕様書に示す物品番号又は物品整理番号を記入する。
- c) **部品(型式)番号** 部品番号又は型式番号を記入する。
- d) **品名** 仕様書で定める機器名又は構成品名を記入する。不明の場合は、一般商慣習による品名を記入する。
- e) **参考単価** 納入単価又は見積単価を各単位毎に記入する。
- f) **合価** 合価の合計額は、納品書の金額に一致させる。
- g) **備考** 納地と別の場所に納品する場合は、納品先を、物品番号又は物品整理番号が示されていない機器及び構成品等は、製造会社名又は電話番号を記入するなど参考となる事項を記入する。
- h) **その他** 附属品については、製品目毎に各項目（部品（型式）番号、品名、単位、参考単価、数量、合価等）を記入する。
- i) 提出資料については、**表 3** のとおりとする。

3 その他の指示

3.1 提出書類

2.1 による提出書類は**表 1**，2.2 による提出書類は**表 2** 及び 2.3 による提出書類は**表 3** による。なお、資料形態は、電磁的記録によるものとする。

表 1 - 提出書類

番号	書類名	部数	提出先	提出時期	様式及び作成要領
1	プロビジョニング原案	1	海上自衛隊 補給本部	プロビジョニング会議の3か月前	2.1
2	プロビジョニング1次リスト	1		プロビジョニング会議の1.5か月前	
3	プロビジョニング2次リスト	1		プロビジョニング会議後, 1か月以内	
4	プロビジョニング3次リスト	1		補給品選定等審査委員会後, 1か月以内	
5	部品展開(構成)図(案)	1		プロビジョニング会議の1.5か月前	a)
6	部品図	1		補給品選定等審査委員会後, 1か月以内	
7	部品展開(構成)図	1		なお, これにより難しい場合, 官側との調整による。	
8	技術資料	1		プロビジョニング会議の1.5か月前	
<p>注記 プロビジョニング会議で使用する会議資料(プロビジョニング1次リスト, 部品展開(構成)図(案)及び技術資料)は, 海上自衛隊補給本部の指示を受けて契約の相手方が準備する。</p> <p>注 a) MHP-V-47022, MHP-V-58003及びMGP-S-00185により作成する。ただし, それ以外のものについては, 事前に海上自衛隊補給本部と調整するものとする。</p>					

表 2 - 提出書類

番号	書類名	部数	提出先	提出時期	様式及び作成要領
1	類別引用資料	1	海上自衛隊 補給本部	納品時	2.2

表 3 - 提出書類

番号	書類名	部数	提出先	提出時期	様式及び作成要領
1	機器構成品等 一覧表	1	調達要求元及び納 地の分任物品管理 官（各 1 部）	納品時	2.3

3.2 貸付品

貸付品は、無償貸付とし、表 4 による。

表 4 - 貸付品

貸付品名	数量	貸付期間	引渡場所	備考
プロビジョニング等作業支援ツール	1	プロビジョニング等に関する作業実施要領について（通達）（補本企情第 21 号。令和 6 年 4 月 3 日）による。	海上自衛隊補給本部	プロビジョニング資料作成時

3.3 技術資料等の貸与

必要に応じてこの仕様書の履行に関する技術資料等を無償で貸与を受けることができるものとする。ただし、貸与を受ける場合は、官側が定める所要の手続きを実施した上で受けるものとする。

なお、技術資料等の取扱いには十分注意し、作業終了後速やかに返却するものとする。

3.4 NCAGE（NATO製造者記号）の取得及び更新

NCAGE を取得していない場合又は NCAGE を既に取得しているが、既取得情報（会社名、所在地、電話番号等）に変更がある場合は、防衛装備庁ホームページ“防衛装備庁：NATO カタログ制度について”にアクセスし、NCAGE を取得又は更新する。

契約相手方会社名	N C A G E
例) 海自防衛企業	例) J1234
製造者	✓
卸売り業者	
役務提供者	

類別引用資料

N A T Oカタログ制度におけるデータベースへの登録等
(可・否)

英語名称	例) PACKING			製造者名	N C A G E
部品番号 (製造者が付与する番号又は記号)	例) S987-N			例) 海自防衛企業	例) J1234
	製造中止品	例) ✓	代替又は旧式番号	例) S999-NM (代替)	ライセンスの場合 (ライセンス元)
物品番号 (NSN) ^{a)}	例) 3214-569870000				
項目 ^{b)}	回 答				N A T Oカタログ制度 におけるデータベース への開示の可否
機能					例) 可
性能					例) 可
形状 ^{c)}					例) 可
構造 ^{c)}					例) 否
材質 ^{d)}					例) 可
寸法 ^{c)}					例) 可
その他					例) 可
表面処置					例) 否
規格等番号	例) JIS G 3103, DSP A 1234				
担当者		連絡先		作成日	
補足 (否の理由等)					

注 ^{a)} 物品番号が付与されている場合は、項目への回答を省略できるものとする。

注 ^{b)} 国外製品については、見積書又はライセンス契約書等を添付することで、N C A G Eと部品番号を特定することができるため、項目の入力を省くことができる。

注 ^{c)} 項目の詳細を示した図(組立図等)を添付すること。

注 ^{d)} 項目に複数回答がある場合は、すべて記載すること。

付図1－類別引用資料記載例

機器構成品等一覧表

# 納入会社名	株式会社 ○ ○	# 調達要求番号	○ - ○ ○ - ○ ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ - ○ - ○ ○ ○ ○
# 代表電話番号	○ ○ - ○ ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ ○	納 地	海上自衛隊○○造修補給所

# 項目番	# 物品番号等	# 部品 (型式) 番号	# 品 名 (NOMENCLATURE)	# 単位	# 数	# 参考単価	# 合 価	# 備 考
1	5895-329-77875	003500009G1	戦術情報処理表示装置 HYQ-1	○ T	1		¥104,486,00	
1-1	5895-329-77885	003500039G1	統合表示器 N-1P-165	S E	2	¥23,200,000	¥46,400,000	
1 2	5895-329-77895	003500029G1	表示処理器 N-8-105	S E	2	¥15,500,000	¥31,000,000	
1-3	5895-329-77905	003500049G1	統合制御器(1) N-C-1099	S E	1		¥20,250,000	
1-4	5895-329-77915	003500059G1	統合制御器(2) N-C-1100	S E	1		¥22,000,000	
1-5	5895-329-77925	003500019G1	システム制御器 N-C-1101	S E	1		¥7,850,000	
1 6	7021-329-89115	C11B-5160-B001	制御処理器 N-CP-87-2	E A	1		¥15,500,000	
1-7		K3-383620	記録器 N-R0-77	E A	1		¥20,300,000	
1-8			付属品	S E	1		¥4,000	
1-8-1		003500526G1	夜間フィルター収納袋	E A	2	¥1,000	¥2,000	
1-8-2		003500527G1	夜間フィルター収納袋	E A	2	¥1,000	¥2,000	
1-9			予備品	S E	1		¥132,000	
1-9-1	6240-00-143-6558	0L-6839	ランプ	E A	3	¥300	¥900	
1-9-2		000-040-228	ランプ	E A	6	¥250	¥1,500	
1 9-3		000-040-229	ランプ	E A	8	¥200	¥1,600	

付図 2 - 機器構成品等一覧表の記載例

機器構成品等一覧表

# 納入会社名	株式会社 ○ ○	# 調達要求番号	○-○○-○○○○-○○○○-○-○○○○
# 代表電話番号	○○-○○○○-○○○○○	納 地	海上自衛隊○○造修補給所

# 項目番号	# 物品番号等	# 部品（型式）番号	# 品 名	# 単位	# 数量	# 参考単価	# 合 価	# 備 考
1-9-4		000-040-248	ランプ	E A	2	¥200	¥400	
1-9-5		003500510G1	バッテリー	E A	4	¥1,500	¥6,000	
1-9-6	5920-00-054-0173	MIL-F-23419C FM01A125V2A	ヒューズ	E A	38	¥50	¥1,900	
1-9-7	6240-00-824-0924	MIL-L-6363 M590451-7152	ランプ	E A	15	¥200	¥3,000	
2	5826 327-28805	HRN-109	V O R 受信機 HRN-109	O T	1		¥36,044,000	
2-1	5826-327-28815	N-R-95/HRN-109	受信機本体 N-R-95	S E	1		¥21,439,000	○○造船所
2-2	5826-327-28825	N-MT-9/HRN-109	取付台 N-MT-9	S E	1		¥3,880,000	○○造船所
2-3	5826-327-28835	N-C-3/HRN-109	制御器 N-C-3	S E	1		¥10,725,000	○○造船所
			以下余白					
						# 総合計額	¥○○○,○○○,○○○	

- 注記 1** #印は、納入会社で必ず記入する。（フォントサイズは9ポイント以上とする。）
- 注記 2** 階層番号は、連番で記載し、上位機器の構成部品は“-”を挟んで階層を明示する。
- 注記 3** 物品番号等は、物品番号又は物品整理番号を記入する。
- 注記 4** 部品（型式）番号は、製造会社の部品番号、型式番号を記入する。
- 注記 5** 品名は、仕様書で定める機器又は構成品名を記入する。不明の場合は、一般商慣習による品名を記入する。
- 注記 6** 参考単価は、納入単価又は見積単価を各単価毎に記入する。
- 注記 7** 総合計額は、納品書の金額と一致するように記入する。
- 注記 8** 用紙の大きさは、日本工業規格A4横とする。

付図 2 - 機器構成品等一覧表の記載例（続き）